

## 事業評価書

補助事業名	スポーツ又はレクリエーションに関する施設：スイミングセンター内装等改修				
補助事業者名	羽村市長				
実施場所	羽村市スイミングセンター				
補助事業の目標	<p>プール室内の天井、照明器具、ガラス、内壁等の非構造部材について、地震や経年劣化等による落下防止対策を行い、利用者への安全性を確保するとともに、スイミングセンターについては、指定管理者制度による運営を行っており、指定管理事業者が安定した施設運営を行える環境を整備し、利用者が安心して利用できる快適な施設を継続的に提供出来るよう環境の維持を図る。</p> <p>【平成 30 年度利用者数】 個人利用 109,841 人・貸切利用 48,617 人 合計 158,458 人</p> <p>【令和元年度利用者数】 個人利用 97,480 人・貸切利用 43,139 人 合計 140,619 人 ※令和元年度については、利用者の安全確保のため、令和 2 年 2 月末で施設を休止した。</p> <p>【平成 30 年度指定管理者自主事業（プール自主事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児対象水泳教室 4 事業 176 回 延参加者 5,971 人</li> <li>・小学生対象水泳教室 5 事業 244 回 延参加者 16,861 人</li> <li>・大人対象水泳教室等 7 事業 225 回 延参加者 2,892 人</li> </ul> <p>【令和元年度指定管理者自主事業（プール自主事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児対象水泳教室 4 事業 161 回 延参加者 4,660 人</li> <li>・小学生対象水泳教室 6 事業 241 回 延参加者 15,483 人</li> <li>・大人対象水泳教室等 8 事業 231 回 延参加者 2,929 人</li> </ul>				
補助事業の内容	プール室内の天井、照明器具、ガラス、内壁等の非構造部材について、地震や経年劣化等による落下防止対策として、利用者への安全性を確保するため、改修工事を実施した。				
補助事業の始期及び終期	令和 2 年度				
事業費及び 交付金額 ※（）は総事業費		令和元年度以前	令和 2 年度	令和 3 年度以降	合計
	事業費	0	161,267,700 (166,108,148)	0	161,267,700 (166,108,148)
	交付金額	0	110,000,000	0	110,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>〔補助事業の成果及び評価〕</p> <p>新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、令和 3 年 1 月 7 日付で、1 月 8 日から 2 月 7 日までの間において、緊急事態宣言が発出され、その後、3 月 5 日付で、3 月 21 日まで期間の延長が発出された。このことに伴い、市内公共施設においては、利用の抑制を図ることから、閉館や利用時間の短縮などの対応を図っていた。スイミングセンターにおいても、感染拡大対策のため、3 月末まで閉館しており、アンケートなど事業評価への対応ができない状況であった。</p> <p>今後、感染状況の推移を見極めながら、市内各種公共施設の利用について、再開された時点において、施設利用者からのアンケートを実施していく予定である。</p> <p>〔地域住民への周知の実施状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報はむら及び市公式サイトへ掲載</li> <li>・スイミングセンター内に防衛省交付金を活用し、整備した旨の表示を行っている。</li> </ul>				
事業の改善措置及び今後の対応	無				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				